



6 一人一人のお子さんに笑顔で声をかける佐藤孝明先生。お子さんには自信を持って夢を持って大きくなってほしい、という心で歯科医療に当たってきた
7 矯正診療の日はお子さんがいっぱい。痛いことをされるわけではないので、誰も緊張したりしていない。楽しそうな待合室。宿題をしている子ども

くでき、自分が矯正で痛い思いが、将来的に抜歯をする可能性を低くでき、自分が矯正で痛い思い

お子さんに負担なく、ストレスなく。

呼吸に改善されることも嬉しい効果だ。



矯正診療の時には歯のお掃除も必ず行っている

元が気になってしまふ。健康な歯を抜歯することにも気

最近では目立たないものも出てくるが、ワイヤー装着の従来からの矯正はどうしても口

取り組んでいる。

が引けていたという院長の佐藤孝明先生。しかしネオキャップ&ビムラーの矯正法に出会って再び小児矯正に取り組みようになったという。小児矯正の診療日には息子さんの佐藤孝仁先生が東京から診察にくる。「息子が引き継いでくれることで、患者さんにも長期間頼っていただけた体制ができてきていると思っています」。この機能的矯正は日本ではここ10年の間に紹介された新しい技術だけに、研修を受け続け学び続けなければ質の高い治療を提供し続けることは難しい。それだけに手がける歯科医院は少なく、宮城県でも数えるほどしかない。「起こりうるリスクに対して予防を行うのが矯正治療、お子さんたちには自信を持って健やかに育ってほしい」といふ願いで治療に



巨理郡巨理町中町東192-1 JR常磐線「巨理駅」徒歩10分
☎0223-33-0355
診療科目 一般歯科・入れ歯治療・小児歯科・矯正歯科・歯周病治療
診療時間 月～金 9:00～12:30 14:30～17:30
土 9:00～12:00
休診日 日曜・祝日
宮城 ネオキャップ 検索



駐車場完備。遠くは塩釜から通われる方も

お子さんの成長する力を利用する
痛くない、ストレスのない次世代型小児矯正

佐藤歯科・矯正歯科医院



1 (右から) 佐藤孝仁先生、佐藤孝明先生、歯科衛生士の佐藤希さんは孝仁先生の奥様。チームワークで診療にあたっている
2 「マイビムラー」を手に、少しずつ笑顔に自信がつく
3 少しずつ確実に揃っていく歯並び。成長する力で本来の形に近づけていく。初回のカウンセリングは1時間以上かけて、不安のない形で進めていく
4 歯の上にはめるネオキャップで高さを作り、ビムラーという金属の取り外し可能な器具を就寝前数時間と就寝中に装着する
5 ビムラーは取り外せるので、食事の時はもちろん通学時も外して過ごせる。歯磨きもしやすいので虫歯のリスクもない

お子さん自身の筋肉で自然な歯並びに整える。

機能的矯正とは、お子さんの成長を利用する矯正法。まず奥歯にレジン製のネオ

巨理町で地域の歯科医療に長年携わってきた佐藤歯科・矯正歯科医院。子どもの歯の矯正といえばブラケット、いわゆるワイヤーを使った治療を思い浮かべることが多い。しかし、ここで行われているのは「ネオキャップシステム」と「ビムラー」という方法を組み合わせさせた機能的矯正だ。

キャップと言われる装置を取り付けて、自然に噛み合わせを整える。そしてお口の中、歯の内側にはめ込むようなビムラーという矯正器具を寝る時に装着することで、お口の骨の成長を促し、自然な歯並びに整える。ビムラーをつけていることが自然に舌の筋肉のトレーニングになり、歯並びを悪くする原因の一つである口の内外の筋肉のバランスの悪さを整えてくれるのだ。小学校低学年という比較的早い時期から始められるのは、成長発育を利用